

米国化学会のArticle Development Charge (ADC)に関するCOARからの意見表明

2023年10月24日

COARは、米国化学会 (ACS) が導入した、論文著者が受理された投稿原稿をエンバーゴなしにリポジトリに登録する権利として2500米ドルを請求するArticle Development Charge (ADC) は、[著者に対する新たな負担費用](#)であるとして非難する声明の高まり¹に賛同します。

以下の理由により、COARはこのADC導入に強く反対します：

- 論文の原稿は著者のものであり、その権利を保持すべきである。著者は論文原稿の著作権を保有しているが、論文を出版する際にその権利の履行を出版社に譲渡することがあまりにも多い。著者が論文の著作権を保持している場合、著者は自らの権利において、それを普及させ一般からの利用を促進することができる。著者の権利が保持されているならば、出版社は受理した投稿原稿 (AAM) を所有することはない。研究者はすでにもつ権利を行使することのために、料金を支払うよう要求されるべきではない。
- この料金は、オープンサイエンスや学術の理念、公平性に真っ向から反するものである。科学とは知識を共有し発展させるものであり、オープンアクセス政策は、たとえ論文を出版するための資金がなくても、すべての研究者がそうした活動に参画できるように非常に慎重に考えられてきたものである。
- **ACS**は**2,500**ドルを請求するが、何の付加価値も提供しない。この費用は、追加のサービスを提供するためのものではない。出版社側は何ら作業を必要とするものではなく、新たな収入源を開拓しようとする試みであり、同時にこの同じ論文の購読料やpay-to -accessとして資金を受け取ることになる。
- **ACS**は研究費助成機関の方針の遵守について誤った印象を与えている。研究費助成機関のOAポリシーに従うこと自体に費用が必要とはならない。また、著者の原稿をOAリポジトリに登録する際にも費用が必要とされてはならない。費用が必要となるのは、ACSジャーナルで出版し、権利を譲渡する場合だけである。

リポジトリは、研究者が自身の研究を登録・公開し、広く一般からアクセス可能にするために、常に無償であるべきである。研究コミュニティが科学的知識の集成に自由にアクセスし、その構築に貢献できるようにするためには、リポジトリは極めて重要である。ACSが要求する費用は、研究者にとって不必要で作為的な障壁となる。

COARは、学術コミュニティの他の方々が、この費用の導入に対して異議を唱えることを強く推奨します。特に、ACSの著者およびすべての研究者が、受理された原稿の権利を譲渡したり、すでに所有している著作物を共有するために費用を支払ったりすることを拒否するよう強く求めます。

¹https://www.coalition-s.org/blog/american-chemical-society-ac-s-and-authors-rights-retention/#_ftn1
https://www.caul.edu.au/sites/default/files/documents/media/caul_oaa_statement_regarding_concern_s_related_to_american_chemical_society_adc_model.pdf

